

QUICK SHIP vol. 17

わが社の海外展開

小さく始める

当社の海外展開において、一つの決まり事があります。それは「小さく始める」こと。海外では、政治情勢、労務問題、地元民の反対など、会社経営において予期しない様々なトラブルが発生する。その為、投資が大きければ大きいほど、これらの問題に真っ向から立ち向かわなければならない。

その国の問題は、その地に行ってみなければ判からないし、実際に会社運営を行ってこそ問題が浮き彫りになってくる。だからこそ、初めは1000㎡の小さな工場で設備1~2台、従業員数は5名で構わない。まずはそこに工場を作ることから始めれば良いのです。会社設立後、失敗したと感じたら、すぐに軌道修正すれば良い。縮小して倉庫や営業所だけ残しても構わない。しばらく休眠会社にしてしまう事も出来る。

小さい船であれば、風向きに応じて簡単に帆の向きを変えられる。前方に障害物があれば、方向転換も容易である。嵐になれば近くの港に停泊して嵐が過ぎ去るのをジッと待てば良い。乗組員が少ないから貯蔵する食料も少量で済む。小さい船であるからこそ、伝達と意思決定がクイックに行える。それが、我々中小企業の強みであります。当社の海外展開においても、成功ばかりではない。失敗をどれだけ小さく、どれだけ早く抑えるかが、自然とリスク管理に繋がってくる。

例を挙げると、今回のホーチミン工場がそうである。まずは賃貸工場にて押出機3ラインからスタートした。今後、売上が上がれば、その分だけ設備を増やして行けば良いし、工場が手狭になれば広い所に移転すれば良い。地域情勢や商売の善し悪しによって、いくらだって変化が可能となります。

白蛇隊の結成

- もう一つ当社の海外展開の柱となるのが、「白蛇隊」の結成にあります。白蛇隊とは、
- 第一陣： 未開の地を切り開く先兵隊として、マーケティングと新規顧客開拓を行う営業部隊
 - 第二陣： 切り開かれた地に、会社設立申請と工場建設を行う設計部隊
 - 第三陣： 設備の配置と配管を行い、現地作業者へ製造を指導する技術部隊
 - 第四陣： 工場運営とスタッフの育成を行う経営部隊

白蛇隊の一人一人は、語学、技術、当社の会社理念が浸透した精鋭部隊からなり、新興国でのスムーズな工場立上げだけでなく、既存工場の経営から、現地スタッフへ技術と理念の教育まで任されている。製造業において、力がある現場作りを目指す事が企業の発展につながると日々感じています。では、ここで言う現場とはどこになるのか？それは、実際に物づくりを行っている海外工場です。

日本本社の役割として、子会社の監視監督も必要ですが、海外子会社を含めた全社員への理念教育があります。理念の浸透が、ニッセイグループの血となり、品質向上、生産効率向上の源流となって伝わってきます。

今年は、この「白蛇隊」が大海原に出て、活躍する年になる事でしょう。

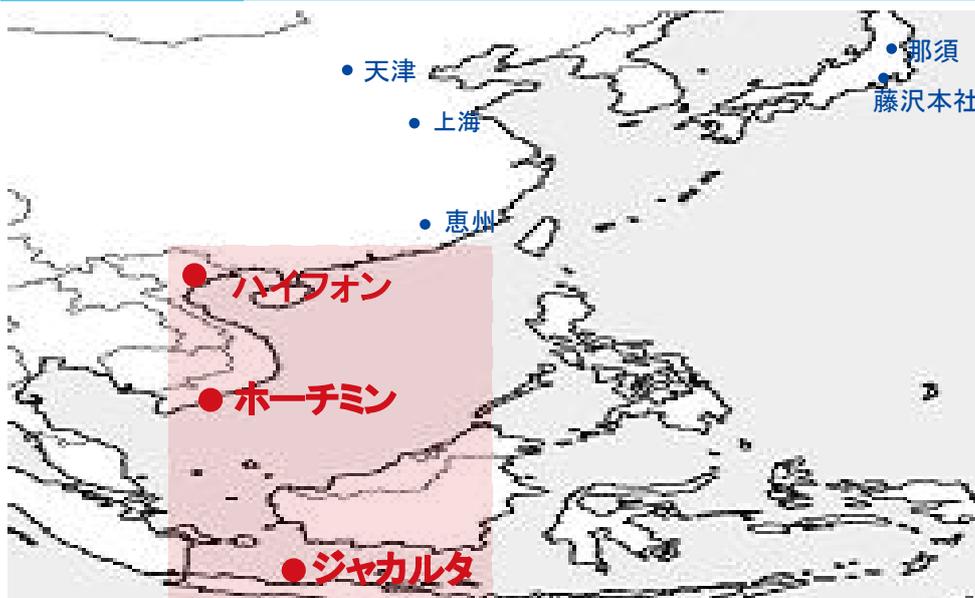
(白蛇隊特集 P7 参照)



取締役 稲村学

特集

ASEAN (東南アジア圏) 販売強化 進出加速化



ベトナムVSIP工場
(ホーチミン)
2013年4月生産開始

インドネシア工場
(ジャカルタ)
2013年4月生産開始

ニッセイグループ海外拠点図



進出によるメリット

■ベトナム全土への販売供給の強化

ハイフォン工場(ベトナム北部)とホーチミン工場(ベトナム南部)に生産拠点ができたことでベトナム全土を網羅

■インドネシア材料供給の拠点へ

日本工場の材料生産技術をそのままインドネシアで実現
PVCコンパウンド、PVCゾル、コルゲート材料の開発を目指す

■バックアップ体制

日本本社で品質管理を行うことで海外どの工場でも安心・安全な品質を提供できます。

また、リスク管理として各拠点の応援体制の確立

WELCOME NISSEI ECO



ベトナム・ハイフォン工場

住所： J9-Nomura Haiphong Industrial Zone
An Duong District, Haiphong City, Vietnam
(野村ハイフォン工業団地)

TEL:+84-31-3743321



ベトナム・VSIP (ホーチミン) 工場

住所： No.1 VSIP, Street No.2, Viet Nam-Singapore Industrial Zone,
Thuan An Dist, Binh Duong City, Vietnam
(VSIP工業団地)

TEL:+84-650-3765833



事業内容：

(押出事業部) PP・PAコルゲートチューブ
PVCチューブ/エコチューブ
(材料事業部) PVCコンパウンド

今後の予定：

◎コルゲートチューブ
2013年度に大型コルゲーター導入予定
(36Φ・40Φを市場ニーズにあわせて対応予定)
◎PVCチューブ
2013年度に太物対応チューブライン導入予定
(15Φ～52Φまで対応可能にする)

インドネシア工場

住所： Kawasan Industri Suryacipta, Jl. Surya Utama Kav. 1-26 B4,
Kutanegara, Ciampel, Karawang, Indonesia
(スルヤチプタ工業団地) TEL:+62-26-786-30433
FAX:+62-26-786-30351



事業内容予定：

(押出事業部) PP・PAコルゲートチューブ
PVCチューブ
(DIP事業部) 絶縁カバー、端子カバー、
DIPコーティング
(材料事業部) PVCコンパウンド

今後の予定：

◎第一期は弊社メイン商品であるDIP、コルゲート
・チューブ押出しライン、材料製造で稼働予定。
◎第二期は医療、第三期はコーティング等、2013年
度に太物対応チューブライン導入予定。
各2000㎡の工場建設の拡大構想を描いております



Happy Birthday NTT 30th Years!!

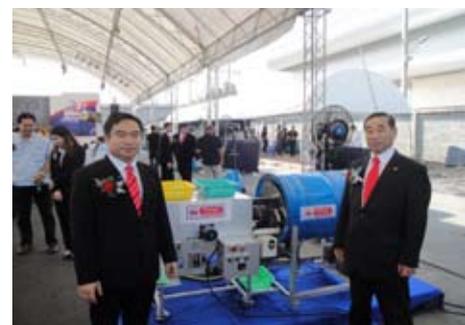
2013年3月22日におかげさまで30周年を迎えたニッセイタイランド。現地で盛大な記念式典が執り行われました。設立当初は少人数でしたが、現在では従業員数が400名を超える会社となりました。



日本から当社ニッセイエコの9名も参加させていただきました



従業員の皆さんがとても元気なのが印象的！！
式典では皆勤賞の表彰も行われました



これまででは手作業で旗型スリーブをカットしておりましたが、この度NTTの金型機械部が旗型自動切断機の開発に成功。これにより作業効率が80%改善され、お客様への迅速な対応が可能になりました。
その切断機。なんとドラム缶を再利用しています。
この旗型自動切断機を開発した金型機械部が受賞した改善賞（アイデア賞）授与の様子。
日本のニッセイエコも負けてられません！！



ナイトパーティーも楽しく盛り上がりおりました！！

海外TOPICS

上海工場の新設備紹介

射出成形機増設

生産増量に対応する為に、射出成型機「NEX50T」を増設いたしました。メイン生産設備から補助生産設備（温調機、取り出し機、粉碎機）まで、すべて日本からの輸入品です。これにより安定した品質でお客様からの多様なニーズにお応えすることが可能になりました。



YuShin製自動取り出し機

KAWATA製粉碎機

DIP成形NC旋盤



DIP成形では、金型製造から製品完成までサプライチェーンサービスを実現させています。新規顧客の増加と新商品開発に対応する為、NC旋盤を1台購入いたしました。

日本の“FANUC”数値制御システムを採用しています。



NC旋盤のメリット

- ① 「複雑、精密、小ロット、変化の多さ」に対応可能
- ② 通常で生産効率を3~5倍アップに
NCマシニングセンター使用で生産効率を5~10倍にすることができます
- ③ 形状が複雑なものも加工可能
- ④ 操作性が向上し、オペレーターへの負担を軽減
- ⑤ 生産管理と機械加工のオートメーション化に有利

稲村道雄の履歴書

第3話 創業秘話と起業の考え方



創業当時の様子

当家のお金の管理は継母が一手に管理し、父と兄の給料、母のパート代、私の牛乳配達代、後には妹が山武ハネウエルに入社し、その給料もすべて合算して、私用にはそこから小遣いとして、必要なときに必要な金額だけもらうというシステムである。これは25歳に結婚しても、5年間は生活費のみを母からもらって生活していた。この考え方は今日に至るまで続いている。兄の家族の収入（4人分）と、私の家族というよりも、一族働き手の給料（5人分）すべてがガラス張り、数年前までは本家の父が担当していた。90歳くらいまでは、週に2~3回銀行に入出金で通っていた。

今はいったん私の妻のところ、稲村家9人分の拘束金と生活費に分け、必要最低限の生活費を再分配する。拘束金は事業の節々で必要時に、身内から少人数私募債として会社に貸し付ける。銀行ならば期日にしっかり返済せねばならないが、このお金はある時払いの催促なしのため、いざと云うときに出す。今では総借金が8億であるが、その60%は身内からの貸付金である。

このまま借金をしないと、2年後には事実上無借金になる。拘束金も総収入の50%近いので大きなお金もすぐに溜まるのである。これは稲村家の結束の固さであり、不況時に強い体質を自ら築いたこのシステムは、簡単に誰でも真似できるものではない。

20歳になった私は大和運輸（現クロネコ宅配便）にアルバイトで入社した。受持ち地域は、横浜の戸塚周辺であったが、いつも通る道に元気のよい会社が面白いものを作っている。ペンチの柄に赤の塩化ビニルをコーティングする仕事で、興味があったので荷物を届けた折に立ち見をしていた。ある日この仕事やらせていただけませんかと頼んでみた。ちょうど東京の本社から来ていた社長さんで、「坊主やらせてやるから修行にこい」との返事であった。きっと目をきらきら輝かせて興味深々で見ているのを何回か目撃していたのかもしれない。実際にやらせてもらう段階になって、そこの社長さんの弟が父の勤める会社の部下であったことがわかり、とんとん拍子に段取りがついた。それには父と社長の弟さんとの両友であった今は亡き、湘南コーティングの川村新一社長さんの仲立ちがあった。それではと、湘南コーティングさんの下請けとしてやらせてもらいたいと交渉をしたが、川村社長も心の広い方で、いいから直接やらせてもらいなさい、とのことで直接親会社との取引になった。

2週間の見習い期間が終了し、古いパン焼き器1台を貸してくれた。これが稲村ディップの始まりである。1970年、19歳、会社は個人企業で、とりあえず「サンワ産業」と銘々した。



藤沢市石上の借家の脇に、わずか2坪のにわか作りの小屋ではじめたのである。書き忘れていたが私は電話恐怖症で出られない。理由は吃音者であったので、極端な劣等感があったため、乾物屋に勤めていた兄に社長になって来てほしいと懇願した。6ヵ月後に綾瀬市に仮設の作業場を作り合流し、兄弟2人で土日もなく働きづくめであった。兄は午前中は親会社に納入、午後は私と現場にてDIPの成形。夜は内職を回り選別作業や梱包、休日は湘南コーティングさんの作業場を借りて、成形機を自分たちで作った。はっきり云ってこの頃が一番楽しかった。第4話につづく

この工場は1970年秋兄と合流し、機械が2台に増設するため、藤沢の2坪の作業場から10坪の掘っ立て小屋を作った。土台がないため、建築確認は不要であったが、一種低層住宅地であったため工場は禁止であり、寝泊りが出来る場所6畳と洗面所トイレも備え、居住兼作業場とした。住宅地であったため仮設であり音もうるさいので早く工業団地に移る必要があった。この地で生産を開始した日、1970年10月1日を創業日とし、社名を稲村ディップと改名した。現在この場所は兄と両親が住んでいる（綾瀬市上土棚北）

白蛇隊結成

2013年巳年。ニッセイグループの海外展開における先兵隊「白蛇隊」が結成されます。

正隊員になるには、

①語学

- ・ TOEIC 470点以上
- ・ 英語以外の外国語がひとつ、日常会話以上のレベルにあること

②マネジメントと考え方

- ・ 日商簿記3級以上
- ・ NBCリーダー塾修了
- ・ 年間90日以上海外での実働経験
- ・ その他、マネジメントに関する能力・経験があること

上記小項目のいずれか1つを満たし、且つ【上層部へのプレゼン】で合格すること

③技術等

- ・ DIP
 - ・ 射出
 - ・ コルゲート
 - ・ チューブ
 - ・ 金型
 - ・ 機械
- いずれか1つで指導レベルにあること。
又は2つ以上実務経験がある者

上記条件の①と②を満たしていることが求められます。

それに伴い①語学部分の第一弾として4月6日に第一回社内TOEICを行うこととなりました。多くの社員が受験を希望し、今、創業以来一番の英語熱が高まっています。

白蛇隊隊員は、技術や語学力を駆使し、ニッセイエコの考え方や信念、技術を伝承し、海外生産の拡大強化を果たす為、海外未開地へ乗り出します。日本国内だけでなく海外のお客様のニーズにグローバルにお応えできる様、展開してまいります。



白蛇隊(びやくじゃたい)の応援歌

見よ大洋(おおうみ)に 万波の船出
一に勢い持て いざ魁(先駆け)よ
荒木(あらき)棟梁(とうりょう) われら白蛇隊(びやくじゃたい)
果たすは未開地(みかい)に 光栄(はえ)ある息吹(いぶ)き
ニッセイ集団 進めわれら

白蛇隊宣誓

我々白蛇隊は、

- ニッセイ集団の荒木棟梁となり、未開の地を切り拓きます。
- ニッセイ集団を先導する為、エコの考え方を自ら実践し、海外グループに定着させます。
- ニッセイ集団の魁として、若さと、ハングリー精神と信念を以って荒波に立ち向かいます。

※荒木棟梁

教えを広める為に遠い海外へ乗り出し、いかなる難儀苦勞もいとわず、荒道を開拓していく人の意